

しまもり

令和5年度 No. 4
 島守小学校 学校だより
 発行 八戸市立島守小学校
 発行日 令和5年7月21日



なまら(とても)めんこい島守の子どもたち!

校長 久保 慶 喜

先日、6月28日(水)～30日(金)の日程で、5・6年生が修学旅行に出かけてきました。今年度の修学旅行は、函館方面へ2泊3日の旅です。

1日目の朝、雨が心配される中、学校の玄関で家族やみんなに挨拶して、八戸駅から新幹線で函館を目指しました。「初めて乗ります。楽しみです!」と目を輝かせる子もいて、はやぶさの中は楽しく盛り上がりしました。青函トンネルを通り抜け、わずか1時間30分で北海道の地へ。バスに乗り換え、ガイドさんの話にみんなが笑顔でこたえ、「なまら(とても)めんこい!」と褒められました。最初の目的地の大沼では、アイスクリームづくりやペダルボートでの大沼散策をしました。グループで仲良く協力して取り組む姿が印象的でした。昼食は、北海道ならではのジンギスカン。大きな鉄板に肉や野菜が山盛りで心配しましたが、残さず食べて「なまらめんこい」姿でした。午後は、五稜郭公園から函館山のペンションへ。でも、外はあいにくの曇り空。お目当ての函館山は、完全に雲に包まれていました。夕食を取りながらみんなで願っていると奇跡が…。なんと、雨予報も出ていた中、雲がどこかへ行ってしまったのです。「今だ!」とみんなでバスに乗り、頂上へ。最高の夜景を見ることができました。これも、5・6年生の日頃の行いがよいおかげ。ガイドさんにサプライズの折り鶴を渡す子もいて、これまた、「なまらめんこい」。夜は、それぞれの思いを込めて、家族に向けてハガキを書きました。



2日目は、4つの班に分かれて自主見学。自分たちで見学先やルートを決めて、地図を頼りにスタートしました。ある班は、予定先に15分で着くと思っていたのに30分歩いても着かず、次のオルゴールづくりの時間が近づいてきました。でも、6年生の判断で、急遽ルートを変更。無事、オルゴールづくりに間に合いました。他にも、迷った班が多かったようですが、決して言い争いにはならず、むしろ「たいへんだったけど、思い出に残った」と笑顔で話していました。これも、「なまらめんこい」。

3日目は、バイエリアでおみやげ購入。「お母さんは〇〇買ってきてと言っていた。でも、お父さんは好きなもの買って来いと言った。何を買ったら喜ぶかなあ」などと時間をかけて迷う子がたくさんいました。真剣に家族を思う姿が、「なまらめんこい」。また、楽しんでいる子どもたちに、「まだ函館にいたいでしょ」と聞くと、ほとんどの子が「早く島守に帰りたい」とのこと。不安というより、「やっぱり家がいい、やっぱり島守がいい」のだそうです。本当に「なまらめんこい!」。帰路の新幹線は、ぐっすり。八戸駅では、法師濱先生が出迎えてくれました。そして、島守小へ。解散後、家族と照れながら抱き合う姿が見られました。これも素直で、「なまらめんこい!」。島守の子どもたちの魅力を再発見できた3日間でした。

さて、1学期も今日で終了です。この夏休みは、お手伝いをしたり何かで家族との関わりを持ったりして、どの学年も有意義なものになるよう願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様はじめ、地域の皆様におかれましては、様々な場面においてご支援・ご協力いただきました1学期でした。誠にありがとうございました。2学期は、創立150周年式典も実施されます。どうぞ、よろしくお願いたします。



8月の行事予定

4日(金) 移動図書館	23日(水) 卒業アルバム写真選び
7日(月) 南部藩交流事業(6年 悠人さん) 神楽練習(9:00~10:00)	8:45~11:45(6年生)
8日(火) 卒業アルバム写真選び	24日(木) 2学期始業式 学級写真撮影 給食あり 13:25下校
9日(水) 南部藩交流事業 事後研修 (6年 悠人さん)	25日(金) 航空写真撮影 身体計測
10日(木) 南部藩交流事業 報告会 (6年 悠人さん)	28日(月) 避難訓練 給食費引き落とし日
11日(金) 山の日	29日(火) 集金日
13日(日) ~16日(水) 学校閉庁日	30日(水) 青森県学習状況調査(5年生)
	31日(木) クラブ

島守のお宝(その28)

千人針 南郷歴史民俗資料館蔵



戦争のとき招集令状が届くと、家の人は「千人針」を作りました。1メートルほどの白布に、千人の女性に赤い糸で結び玉を一つずつ縫ってもらったもので、これを腹に巻いたりして弾除けのお守りとししました。虎が書いてあるのは、虎は千里を歩き、千里を帰るといわれることから、無事の生還を祈るためです。

赤い色には魔よけの意味があり、女性には神話にはじまるように不思議な力があるということから、千人の女性に縫ってもらおうといわれます。近所の人たちや道に立って、一針をお願いしたそうです。 八戸市博物館 古里 淳

学校保健委員会

「夏休み 大切な命を守るために～自分たちにもできること～」

7月7日(金)日本赤十字社の下田 尋通 氏を招き水辺で注意することや、救急救命について学ぶことができました。具体的な場面を想定して、声を出したり、心臓マッサージをしたり頭も体も使って学ぶことができました。楽しい夏休みにするために、安全第一、命を守って過ごしましょう。



ラグビー教室

7月11日(火)釜石シーウェイブスの中村良真氏を招きラグビー教室を行いました。子ども達は、タグと言われる布を腰につけ、タックルの代わりに、この布を取られないように相手をおかしながら、ボールを相手陣地まで運んでいました。

短い時間でしたが、子ども達はどんどん上達して楽しんでいました。一つのボールを、みんなで繋いでトライすることの、楽しさに気づいていたようでした。

今年は、ラグビーワールドカップもあります。日本代表も応援しましょう!



外館さんありがとう!

今年も、外館佐知夫さんから立派な笹竹をいただきました。全校で、飾りをつけて短冊に願い事を書きました。伝統行事を行うことで、季節を感じたり、遙かにしえの人々に思いを馳せたりしました。夜空の天の川を見て、織り姫と彦星の物語を考えるなんて、ロマンチックで豊かな生活ですね。

